



オミクロン株最大限警戒！感染対策徹底を！

1. 発熱、のど痛、咳の症状がある時は登校しないようにしてください
2. 家族の方に、発熱、のど痛、咳の症状がある、コロナ検査を受けることになっているなど、濃厚接触者になる可能性がある場合は登校しないようにしてください。春休み中の部活動の参加についても同様です。
3. 感染症対策を徹底しましょう。うっかり、これくらい良いだろうの気持ちが感染を拡げます。ひとりひとりが意識を高く！

感染対策は誰のため？

一度「コロナ」に罹ったら、感染対策は要らない？
なぜ、感染対策が必要なのでしょう？

Q. 今回の流行でコロナに罹ったので、もう感染対策はしなくても良いでしょうか？

A. **感染対策は必要です。** コロナについては、免疫(病気になったら同じ病気にかかりにくくなる)の働きがどのぐらいの力を発揮するのかかわかっていません。皆さんも知っている通り、ワクチンによる抗体では、完璧な形では感染を止めることはできませんでした。この2年の間に2回感染した例もあります。つまり、一度コロナにかかったら、2度目の感染はないという保証はありません。無症状でもウイルスを媒介している可能性も否定できないと言われています。また医療ひっ迫を早く改善しなければ、他の病気やケガをした時に適切な医療を受けられないという状態が続きます。**感染症から他人を守ることで自分も守られることになるのです。**

【コロナ後遺症について】

オミクロン株の後遺症については、これから検証が始まります。つまり、まだはっきりした検証結果が出ていません。ただ、各自治体に「コロナ後遺症相談窓口」が設置されています。軽症で完治したと思っていても、咳が長引く、普段の生活では問題ないが、少し運動すると息切れがする、体のだるさがとれないなどの相談が寄せられているようです。

従来のコロナウイルスでは、感染者の10~20%で「**けん怠感や息切れ、認知機能障害など**」の後遺症が報告されており、**感染初期の重症度とその後に後遺症が現れるかどうかに関連がない**と報告されています。コロナに感染しても、風邪程度の症状で済むと簡単に思いこんではいけません。

みんなの心と体の健康のために続けてほしいこと

気持ちのよいあいさつ・言葉

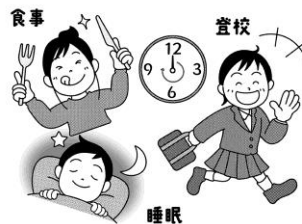


感染症対策



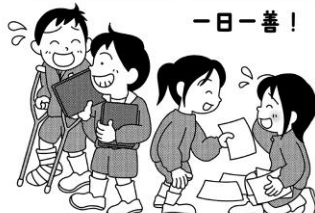
継続は力なり。
きつといいことあるよ

時間を守る



誰かの役にたってみる

一日一善!



2021年度、生徒の皆さん全員が、安心、安全に学校生活を送ることができたでしょうか。きっとまだまだ足りないところもあると思います。きちんと総括して、来年度に繋げてまいりたいと思います。
一年間ありがとうございました。

